

◎ 市 長 あ い さ つ

○伊呂原せれあ副議長 日程第8、市長のあいさつをお願いいたします。

〔田中暄二市長登壇〕

○田中暄二市長

それでは子ども議会の閉会にあたりまして、一言御礼のごあいさつを申し上げます。

子ども議会議員の皆さん、長時間、大変お疲れさまでございました。

新久喜市が誕生して5年目を迎えているわけでございますけれども、その中で3回目を迎えた子ども議会ですが、議員の皆さんからいただいたご質問には、環境問題をはじめ、商店街の活性化、防犯、交通安全、道路、駅前等の都市づくり、さらには学校での問題点など、いずれも小・中学生の鋭い視点でのご質問でございました。また、堂々と発言されている姿は、たいへん立派でして、とても感心をいたしました。

皆さんのご質問からは、社会全体で考えなければならない様々な問題を、積極的に考え、大きな関心を寄せていただいていることが伺えることができて、心強く、また大変頼もしく感じたわけであります。

私も、皆さんからの貴重なご意見とご提案には、久喜市といたしましても、しっかりと受け止めて、大いに参考とさせていただき、今後のまちづくりに役立てていきたいと思っています。

久喜市には、約15万5千人の人が住んでいます。

私は、すべての市民の皆さんに、「久喜市に住んでよかった」「これからも久喜市に住み続けたい」と実感していただけるようなまちづくりに、今後とも取り組んでいきたいと考えています。

子ども議会議員の皆さんには、本日、皆さんが議場という、このような大舞台上、緊張と不安に負けずに発言をされましたように、今後は、学校生活の色々な場面で、ご自分の意見を堂々と述べられるように、努力をしていただきたいと思います。

また、本日の「子ども議会」という経験を通して、皆さんが久喜市のことについて、もっと関心を持っていただく機会になれば、なったと思いますけれども、私にとっても、こんな嬉しいことはありません。

そして、いずれは、皆さんの中から本物の久喜市議会議員、あるいは本物の市長、本物の教育長となって、この場に戻ってきていただければと思っております。

これからも、皆さん自身が持っている夢の実現に向けて、勉強、そして運動、どっちが欠けてもだめです。精一杯がんばっていただきたいと思います。そして、充実

した楽しい学校生活を過ごすことができますよう、心からお祈りをしています。また子ども議会議員の皆さんにお会いできますことを楽しみにしています。

本日は、本当にありがとうございました。御礼申し上げます。ありがとうございました。

**○伊呂原せれあ副議長** ありがとうございました。

◎ 教 育 長 講 評

**○伊呂原せれあ副議長** 日程第9、教育長の講評をお願いいたします。

〔柿沼光夫教育長登壇〕

**○柿沼光夫教育長**

あらためまして皆さん、こんにちは。

今、私は今年の子ども議会がすばらしいものになったことに大変感激をしております。皆さんの真剣な態度、皆さんの久喜市への思い、そして学ぼうとする意欲、さすが久喜市の学校を代表する子ども議員の皆さんだと感心をしました。

子ども議会の皆さんにとっての目的の一つは、政治のあり方、地方自治の仕組みなどを理解し、関心を深めることにあるかと思えます。小学校6年生は社会科の授業で、おそらく2学期以降の学習になるかと思えます。また、中学校3年生の諸君は、社会科の公民で、すでに終えていると思えます。

それらのことを実際、今日、体験できたわけですから、皆さんの学習にとって貴重な機会になったことと思えます。

近ごろ、若者の政治離れ、政治への無関心さ、低い投票率などが問題となっておりますが、子ども議員の皆さんは本日体験したことを学校に戻ったら多くの友達に伝え、一緒に学んで欲しいと思えます。

二つ目の目標は、郷土久喜市に関心を持ち、より良い久喜市づくり、住みよい久喜市のあり方を考える、それを市に伝えることにあります。

今回の子ども議員の質問内容については、先ほどの市長さんのお話にありましたように、皆さんが様々なことを良く考えていることも分かりました。また、皆さんの郷土愛が伝わってくる内容だったと思っています。

久喜市は大合併を果たして5年目、そういう意味では皆さんと同じ若々しい市であり、無限の可能性を秘めた市であります。この久喜市の未来は、そう遠くない将来皆さんの手

に託されることとなります。中学3年生はあと5年で参政権が、10年で被選挙権を手にするようになります。郷土久喜市に関心を持ち、より良い久喜市の実現を目指してもらいたいと思います。

自分の考えや意見を伝えることは、とても難しいことです。しかし、とても大事なことです。今日は相当緊張があったと思いますが、実に堂々と自分の意見を発表し、さらに答弁や他の子ども議員の質問にも真剣に耳を傾ける皆さんの姿を私は誇らしく思いました。このことは、本日この議場にいらっしゃる全ての方々、とりわけ本日おこしの本市の市会議員の皆様も同様に感じられたことと思います。

子ども議員の皆さんには、本日の体験をこれからの学校生活、今後の人生に生かし、大きく成長されることを期待しております。お疲れ様でした。

最後になりますが、このような素晴らしい子ども議員に対し、これまでご指導いただきました各学校の校長先生、担当の先生方、また子ども議会にご理解をいただきました保護者の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様に感謝を申し上げ講評に代えさせていただきます。

本日は大変ありがとうございました。

**○伊呂原せれあ副議長** ありがとうございました。

◎子ども議会議長あいさつ

**○伊呂原せれあ副議長** 日程第10、子ども議会議長のあいさつをお願いいたします。

〔小山玲泉議長登壇〕

**○小山玲泉議長**

本日は議長という大役を努めさせていただき、ありがとうございます。皆様のご協力のおかげでスムーズに進行することができました。

今回、子ども議会で実際に質問をし、久喜市議会の方々から直接、お答えを頂いて、久喜市はこのような話し合いの中で支えられているのだと改めて感じました。私も、久喜市が“もっと良くしていきたい”という人々の思いで溢れる、あたたかい町になってほしいと思いました。

中学3年生の私ではまだまだ知識が浅い部分もありますが、久喜市民の一人として将来を担っていくために、今日学んだことをこれからの私の考え方に生かしていきたいと思えます。

最後に、めったに入ることができない市議会議場で、一生に一度もない体験をさせていただいたことに、久喜市長様をはじめ、シティプロモーション課の方々や準備して下さっ

たまみなさまに心から感謝したいと思います。

本日は本当にありがとうございました。以上で挨拶を終わります。

〔議長の交代〕

◎子ども議会副議長あいさつ

○**小山玲泉議長** 日程第11、子ども議会副議長のあいさつをお願いいたします。

〔伊呂原せれあ副議長登壇〕

○**伊呂原せれあ副議長**

本日は、子ども議会に参加させていただいたうえに、副議長という貴重な経験もさせていただき、ありがとうございました。

子ども議員の皆さんの質問は、久喜市をよりよくしたいという思いにあふれていて、様々な問題意識を共有でき、よい刺激になりました。また、田中市長様や柿沼教育長様が、分かりやすく丁寧に回答してくださり、大変勉強になりました。

今までは縁遠く感じていた市議会ですが、今回の経験を通して、その存在の重要性を再認識でき、どんなことが議論されているかを今後気にかけていこうと思いました。そして、より良い久喜市を築くために、自分にもできることをしていこうと思いました。

最後になりましたが、子ども議会という素晴らしい機会を与えてくださった関係者の皆様、本当にありがとうございました。

以上で挨拶を終わります。

◎閉議・閉会の宣告

○**小山玲泉議長** これをもちまして、平成26年度久喜市子ども議会を閉議、閉会といたします。

(閉会 16時19分)